

# 熊本県エネルギーセミナーの開催について

## ～県民総ぐるみでエネルギーの未来を創る～

### 1 目 的

新エネルギーの導入加速化と省エネルギーの推進強化を主な柱とする「熊本県総合エネルギー計画」の策定から1年が経過し、新エネ・省エネの取組みが具体化してきている。

また、当計画では、「未来型エネルギーのトップランナー」を目指し、エネルギー施策の推進を、県内の経済成長、雇用創出、農山漁村の保全などあらゆる部門の発展につなげていくことを県民総ぐるみで取り組むこととしている。

そこで、県民等の新エネ・省エネへの関心を高め、豊かなエネルギー資源を持つ本県のエネルギー施策の更なる推進を図るため、セミナーを開催する。

### 2 主 催 熊本県

### 3 内 容

(1) 日時 平成25年10月24日(木) 午後1時30分から午後4時40分  
(受付：午後1時から)

(2) 会場 熊本県庁地下大会議室  
(住所：熊本市中央区水前寺6丁目18番1号)

(3) 次第(予定)

■ 開会・挨拶(午後1時30分～)

主催者挨拶 熊本県知事 蒲島 郁夫(予定)

■ 省エネコンテストの表彰(午後1時35分～)

表彰式、受賞者からのコメント、記念撮影(受賞者・蒲島知事・くまモン)

■ 県内における先進事例の紹介(午後2時05分～)

・ 県内市町村の取組

「エネルギーのモデル地域を目指して」

講師：球磨村 総務企画課長 部 敦己 氏

・ くまもと臨空メガソーラーの取組～地産池消型の太陽光発電所を実現～

「くまもと臨空メガソーラーについて」

講師：三菱商事株式会社 新エネルギー・電力事業本部

アジア・大洋州事業ユニット 新規事業開発チームリーダー

山崎 純一郎 氏

・ 小水力発電の取組

～県内事業者が中心となって小水力発電事業にチャレンジ～

「南阿蘇水力発電株式会社の取組について」

講師：特定非営利活動法人くまもと温暖化対策センター

理事長 田邊 裕正 氏

■ 講演（午後3時15分～）

・ 県外における先進事例の紹介

「小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会での取組について」

講師：鈴木 悌介 氏

鈴廣かまぼこ株式会社 代表取締役副社長

「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」世話役代表

小田原箱根商工会議所副会頭

■ 総括（午後4時05分～）

「これからの熊本県の向かうべき方向と期待」

～くまもと県民発電所の紹介も交えて～

講師：株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部

新エネルギー事業グループリーダー 主席研究員 園山 実 氏

■ 質疑応答（午後4時25分～）

■ 閉会・挨拶（午後4時35分～）

熊本県商工観光労働部長 真崎 伸一

4 対象者 各市町村職員、企業経営者及び県民の方々等

5 参加人員 400名程度（事前申込制）

6 問い合わせ 熊本県商工観光労働部新産業振興局エネルギー政策課  
電話番号：096-333-2320（直通） F A X：096-384-1760

7 後援（予定） 経済産業省九州経済産業局、環境省九州環境事務所、九州電力  
（株）、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KK  
T、KAB、FMK、FM791

すずき ていすけ  
鈴木 悌介氏 講師プロフィール

1955年生まれ、神奈川県立湘南高校、上智大学経済学部卒業。

1981年から1991年まで、米国ロスアンゼルスにて、スリミ、かまぼこの普及のため、現地法人の立ち上げと経営にあたる。帰国後は家業である鈴廣の経営に参画。現在、鈴廣かまぼこグループの代表取締役副社長。

2000年2001年度 小田原箱根商工会議所青年部会長

2003年度 日本商工会議所青年部会長

商工会議所活動にも関わり、日本の元気は地域からと地元のみならず、全国のネットワークを活かし、地域の資源を活かした地域の活性化と自立を目指している。

2012年3月エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議を設立、世話役代表に就任。

地元の小田原市では、小田原再生可能エネルギー事業化検討協議会に参画し、市民の力で地域のエネルギーを創ることを目指している。